

2009年 「日の丸・君が代」 強制反対！

2・7 学びと討論の集い

2月7日(土)

於：京橋プラザ区民館
(裏面の地図参照)

15:30～18:30 (開場15:00)

資料代500円

講演

(フリー・ジャーナリスト)

村上 義雄氏

「日本はどこへ向かっているのか」

主な集会内容

- ・土屋公献弁護士・後藤昌次郎弁護士共同代表あいさつ
- ・講演・質疑応答
- ・職場や地域でのとりくみの交流・討論

村上義雄さん

1934年生。元朝日新聞編集委員。

「子どもと教育」「戦争と平和」などをテーマに取材・執筆活動を続けた。

現在、東京の石原教育行政への鋭い批判を展開し、『東京都の「教育改革」』(岩波ブックレット)、『暴走する「石原流教育改革」』(岩波)などを上梓。他に、『20世紀を一緒に歩いてみないか』(岩波ジュニア新書)他多数。

マスコミは連日トップニュースとして、イスラエル軍がガザを空爆、侵略し、千人にも上るパレスチナの子どもや民間人等を殺していると報道しています。また、派遣切りされた労働者の切迫した状況を伝えています。「日比谷派遣村」の村長・湯浅誠さんは、日本の労働者は過労死か貧困死かの瀬戸際にいると警鐘を鳴らしています。

教育現場はどうなっているでしょう。教職員も超多忙をきわめ、新聞を読む余裕すらありません。

『君が代』を歌えるように指導する、「英語導入」(小学校)、「英語で授業」(高校)とか「新しい教科書をつくる会」教科書の採択等教育内容が大きく変わり、他方、主幹、業績評価(査定給)、教員免許更新制の本格実施となります。こうした教育状況は国の全体動向にも規定されています。特に小泉・安倍内閣以降、日本はどこへ向かっているのでしょうか? 教育問題を長年取材し、石原都行政を批判してこられた元朝日新聞編集委員・村上義雄さんに語っていただき、学び、共に考えたいと思います。

東京都教育委員会は従来の教諭を「教諭」と「主任教諭」とに分断し、あわせて賃金を大幅に下げました(最大月額5万円、生涯賃金1,500万円もの削減!)。<教諭→主任教諭→主幹→副校長→校長・統括校長>と職務職階を上げないと賃金がすぐ頭打ちになる給与体系にしたのです。主任教諭になるかならないか心ある教員は大変苦しんでいます。また、「日の丸・君が代」に起立・斉唱するか否か踏み絵を踏まれ(410人も懲戒処分)、業績評価によって首を絞められ、教職員は自己規制しバラバラにされ孤立を強いられています。これらは東京だけではありません。

しかし、「日の丸・君が代」強制に色々な形で抵抗し、業績評価「C、D」にノーと言い、平和教育を実践し、米原子力空母G・ワシントン反対集会に駆けつける教職員も多くいます。

皆さん、取組を交流し、声をあげ、横に手をつなぎ、職場・地域から団結しましょう。「2・7 学びと討論の集い」に参加することを心からよびかけます。

「日の丸・君が代」の強制者を告訴・告発する会

〒113-0031 東京都文京区根津1-1-14-302

電話 03-5834-1484

FAX 03-5834-1485

協賛

週刊金曜日

「2. 7『日の丸・君が代』強制反対 学びと討論の集い」の成功を祝して

09/2/7

『週刊金曜日』編集長

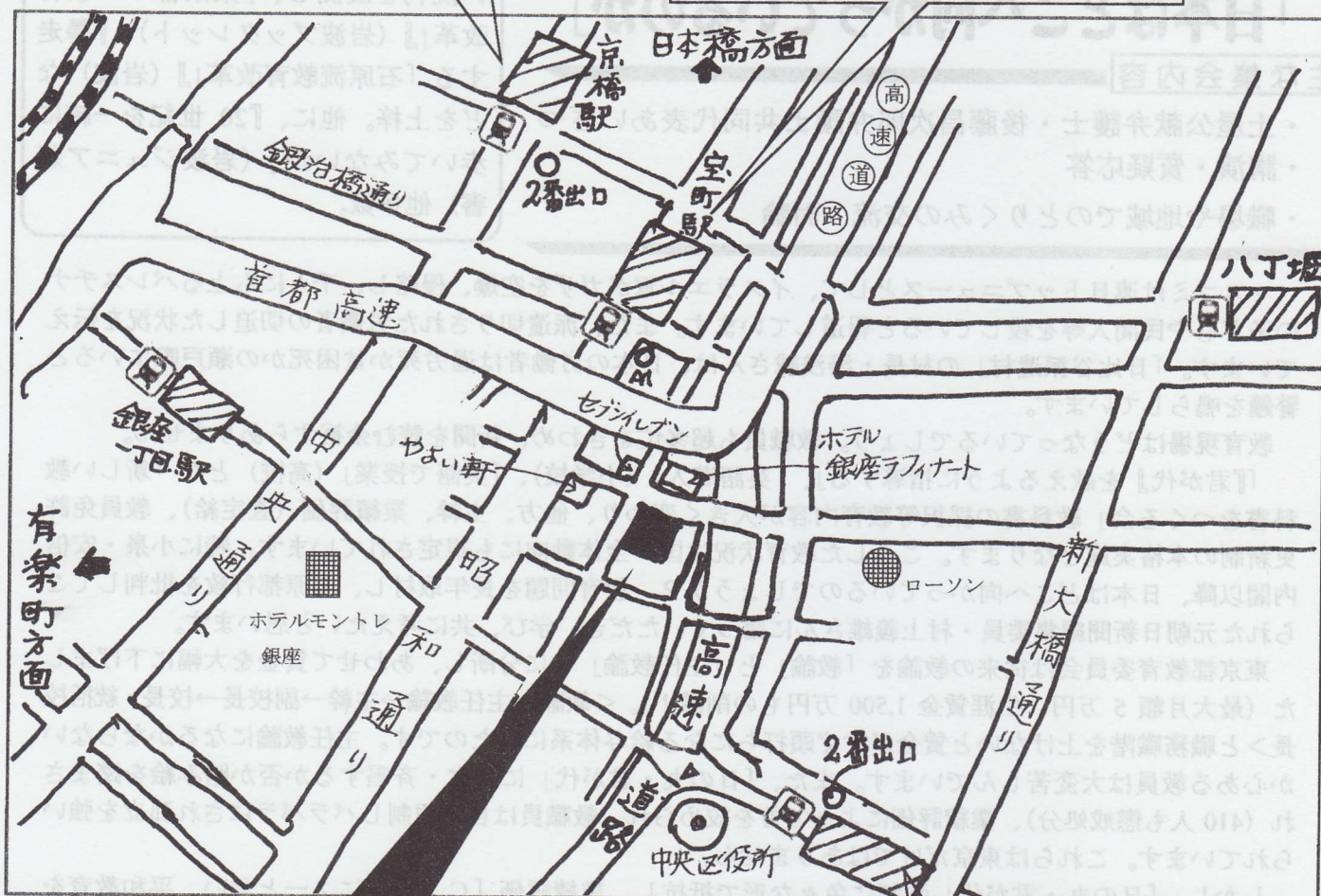
北村 肇

新自由主義の跋扈、格差・貧困社会の到来——これらをもたらした責任は、私たち「おとな」のすべてが背負わなくてはなりません。そして、十分に闘い得なかった反省をバネに、いまこそ「教育」を権力側から奪い返すときです。教育関係者を孤立した闘いに追い込まないためにも、ジャーナリストはもちろん、さまざまな心ある人が立ち上がらねばなりません。その姿を子どもたちに見せることが「教育」の一つだと確信します。

最寄り駅	東京メトロ	新富町駅(有楽町線)	2番出口	徒歩5分
	東京メトロ	京橋駅(銀座線)	2番出口	徒歩5分
	都営地下鉄	宝町駅(浅草線)	A1番出口	徒歩4分

東京メトロ 京橋駅(銀座線)
2番出口 徒歩5分

都営地下鉄 宝町駅(浅草線)
A1出口 徒歩4分



京橋プラザ区民館

中央区銀座一丁目25番3号 (電話 03-3561-5163)

東京メトロ
新富町駅(有楽町線)
2番出口 徒歩5分